

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 31102
お名前	横沢 昭一
性別	男
年齢	53歳



①なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

父が70歳の時に脳梗塞になり、体が不自由になりました。介護を行っていた母ががんになり、そのため父は老健施設に入りました。結局父は86歳で亡くなりましたが、16年間不自由な体で好きなことも出来ずつらい晩年だったと思います。母も大変だったと思います。本人にとってもつまらな人生になることはもちろん、家族も大変な思いをします。平均寿命は伸びていますが、健康寿命とは10年くらいの差があり、その10年は不自由な生活です。健康でいることの大切さを感じ、何か健康に関連する資格を捜したところ、この資格を知りました。

②健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

この資格を取得するための通信教育を受講しました。以前から健康には興味があったため、本などで勉強していましたが、通信教育のテキストはポイントがよくまとまっており、興味深く勉強を進めることができました。そのため、一番近い資格取得試験に臨むことができました。試験直前の合格対策講座に参加することで、より合格のためのポイントがわかり、合格に役立ちました。通信教育のテキストは合格後も継続して活用しています。

③健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

合格後、ほすぴ、通信教育のテキスト、セミナー、健康に関する書物をもとに勉強を続けています。その中で、少しでも健康な生活をおくれる人が増えればと思い、習得した知識をブログで配信しています。激励のメールをいただいたときには、本当にうれしい気持ちになります。また、今後、健康管理士の資格を生かし、講演活動を行いたいと考えています。現在、少しずつ健康に関するプレゼン資料を誰でもわかりやすく理解していただけることを心掛けて、テーマ別に作成中です。プレゼン能力の向上のために「話し方講座」にも参加する予定です。実現する時が楽しみです。

④その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

定期的に送付していただいている「ほすぴ」は非常に内容もよく、知識向上に役立っています。なかなか大変だと思いますが、送付回数が増えるとさらに勉強が進みます。また、資格の活用事例のセミナーがあれば参加したいです。